

岐阜薬科大学

メンター制度

女性研究者および研究者を目指す女子学生が生活上、学業上、進路選択上の悩みを抱えた際に、様々な経験を乗り越えてきた先輩研究者（メンター）に相談できる環境を提供することで、女性研究者の育成、キャリア形成を支援する制度です。

本学のメンター制度では、研究者としてのキャリア形成を中心とし、ワークライフバランス（仕事、家庭生活、地域生活、自己啓発など）全般に関する問題について、メンター（先輩研究者）を紹介し、問題解決をサポートします。

メンター	五十里 彰	副学長
	酒井 英二	三田洞キャンパス長
	永澤 秀子	教授（ダイバーシティ推進室長）
	寺町 ひとみ	教授（ダイバーシティ推進室員）
	松家 鮎美	准教授（ダイバーシティ推進支援教員）
	伊野 陽子	講師（ダイバーシティ推進支援教員）

2022年4月現在

利用対象者 本学の教職員・学生（女性研究者だけでなく、男性教員、大学院生、留学生からの相談も受け付けています）

利用方法 ダイバーシティ推進室に連絡 → 相談内容、希望メンター名、希望日などを伝える → メンターの選定、紹介、日程調整 → メンターとの面談

- ✓ 個別面談、グループ面談も受け付けます。
- ✓ 体調不良や、セクハラ・アカハラ相談等の事例については学内外の適切な相談窓口を紹介します。

お問い合わせ・お申込み先

ダイバーシティ推進室

TEL 058-237-3931（内線344）

e-mail: diversity@gifu-pu.ac.jp

